



90

この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2021年1月23日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部

迫る



LGBTの駆け込み寺 「尼僧」として生きる

1月23日(日) = 1、3面

大阪府守口市の性善寺(しょうぜんじ)は「LGBTなど性的少数者が集える寺」を目指しています。

住職の柴谷宗叔(そうしゅく)さん=写真=は、子どもの頃から心と体の性が一致しない性同一性障害に苦しんできました。戸籍上

は男性でしたが、女性だと自認しながら生きてきたのです。親にも言えない悩み――。

だが、阪神大震災をきっかけに気持ちが大きく変わり、自分らしく生きることを決断しました。男性から「尼僧」になった柴谷さんの人生に迫ります。

特集 **ワイド**

作家・海堂尊さんに聞く

1月26日(水)

コロナ政府対応

=夕刊特集ワイド



医療ミステリー小説「チーム・バチスタの栄光」シリーズの作者、海堂尊さん(60)が新型コロナウイルス禍を題材とした小説作品を書き続けています。

「コロナ黙示録」では豪華クルーズ船から始まったパンデミックと混

乱する政府対策が題材で、昨年9月の続編「コロナ狂騒録」ではワクチン接種を巡る動きや東京五輪開幕までの政府の混迷を描きました。

コロナ禍を巡る政治の混乱などに関して、海堂さんにインタビューしました。

第93回大会への出場が決定し、喜ぶ三島南高(静岡)の選手たち=静岡県三島市で2021年1月29日、宮武祐希撮影



センバツ出場32校決定

兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で3月18日に開幕する第94回選抜高校野球大会(毎日新聞社、日本高校野球連盟主催)の出場校が1月28日の選考委員会で決定します。学業との両立、困難な状況を克服する取り組みなども評価して選ばれる

「21世紀枠」3校を含めた出場32校が決まります。選考過程を詳報し、チームデータや寸評のほか、吉報が届いた各校の選手や関係者の喜びの声を届けます。大会は3月18日から13日間(休養日の2日含む)の日程で開催されます。

1月29日(土) = 1面、運動面など

論点

老いる団塊世代

1月26日(水) = オピニオン面

戦後日本の高度成長を引っ張ってきた団塊の世代(1947~49年生まれ)が、今年から75歳以上の後期高齢者となり始めます。この世代の人たちは、どのような

人生を歩んできたのか、団塊の世代の元宮城県知事の浅野史郎氏らに、振り返ってもらいました。

また、「幸せな老い」とは何かについて、地域医療に携わ

る医師にも話を聞きました。



新毎日

150
2022年2月21日
毎日新聞創刊150年

も、そんな「出会い」づくりに努めます。(川口真由)

「ネットフリックス」をよく見ます。人気ではなく私に合うかどうかの「マッチ度」でオスメがあり、「これまでならスルーしていたかも」という作品に出会えるからなのです。この「記事すご」も趣旨は同じ。ネットフリックスのようにはいきませんが、読者の方に「普段は読まないジャンルだけど、気に入る」と感じていただく一助になればと編集しています。今年も、そんな「出会い」づくりに努めます。(川口真由)

